

令和5年度 第2回東京都サービス管理責任者等研修検討会 議事録【要旨】

日 時 令和5年8月30日（水曜日）午後10時から午前12時まで

開催場所 東京都心身障害者福祉センター12階研修室

出席者 妹尾委員長、会田副委員長、橋爪副委員長、宮田副委員長、清水委員、徳武委員、相良委員、小出委員、丹澤委員、岡田委員、樋口委員、渡辺委員、横山委員（欠席 吉田委員、皆川委員）

事務局 東京都心身障害者福祉センター地域支援課長 外川 他3名
公益財団法人総合健康推進財団職員 2名

1 開会

事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・資料確認（事前にメールにて送付済み） 次第 資料1 東京都のサービス提供事業所において障害児者の豊かな生活の実現に向けて取り組む現場のリーダー※の姿 Ver. 5 参考資料1 令和5年度東京都サービス管理責任者等研修 演習指導者養成研修プログラム（案） 参考資料2 令和5年度東京都サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者指導者養成研修実施要綱 参考資料3 令和5年度サービス管理責任者等国研修 受講者名簿 参考資料4 令和5年度東京都サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者指導者養成研修 事前課題資料 ・研修委託先である、公益財団法人総合健康推進財団の方も参加している。 ・記録のために速記者の参加と録音をさせていただくこと、また、今回の検討会議事録（要旨）は、ホームページでの公開対象であることについてご了承いただきたい。ただし、資料については、出席委員の意見により公開・非公開を決めることができる。 ・皆川委員、吉田委員から、欠席の連絡をいただいている。
-----	---

2 研修実施状況の報告

妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・検討事項に入る前に、総合健康推進財団と事務局から、現在の研修実施状況の報告をお願いしたい。
総合健康推進財団	<ul style="list-style-type: none"> ・研修の途中経過を報告させていただく。 【基礎研修】 ・第1回、受講決定者は1,256名、動画未視聴者が141名、1,115名の方が演習に参加。5日程が終了した。会場研修となり、活気が戻っている。新型

	<p>コロナウイルスの感染予防を心がけ、対面式のメリットを生かした研修実施をしている。スクール形式を島形式とするかが今後の課題と考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2回は、募集を8月8日から2週間でいった。1, 153名の申込みがあり、10月6日に受講決定通知メールを一斉送信する予定。 <p>【更新研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講決定者は1, 178名、受講開始通知メールの送信を8月10日に行う。今後、動画の配信を9月12日から15日に行う。集合型の演習は、9月27日から10月5日まで、全14日程実施する。 <p>【実践研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・募集2か月前、10月上旬かで定員1, 500名で行う。研修は、1月上旬から2月の下旬まで、動画配信と演習で進める。 <p>【第1回専門コース別研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講決定者は202名、受講決定通知を9月6日に一斉送信する。研修は、全てオンライン形式で10月11日から13日までの期間に行う予定。
事務局	<p>【演習指導者養研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次に、参考資料1をご覧ください。令和5年度ののプログラム(案)になる。 ・日程は、10月30日、11月6日、12月25日で予定をしている。 ・2日目はオンライン形式、1日目と3日目は集合形式。 ・昨年度からの変更点は、1点目は、ファシリテーションの外部講師が変わったこと。2点目は3日目のコマを一つ増やし、実習後の受講者の質問に外部講師が答えるということで、よりファシリテーションの理解を深めるような研修プログラムにしたこと。

3 検討事項

(1) 研修全体のつながりを意識した研修プログラムの作成について(検討チームからの報告)

妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・研修全体のつながりを意識した研修プログラムの作成について、各研修検討チームのリーダーから報告をお願いします。
橋爪副委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎研修は演習8までである。演習8は、基礎研修をまとめる演習だったのを今期よりOJT、次の実践研修まで何をするのかを明確にした演習に変えた。 ・演習8の前半で、基礎研修のまとめ、今後の課題を「リーダーの姿Ver. 5」を提示しながら、的を絞りつつ、具体的に何をやるのかを挙げている。 ・ポイントは、新規利用者の初回面談、サービス管理者・児童発達支援管理責任者と共同した個別支援計画の原案を作成、サービス担当者会議への参加、自立支援協議会の理解、個別支援計画のモニタリングの作成、などを実践研修までに行うことを説明しながら演習を進めている。 ・(実践研修の方に頂いて作成したものを)演習ノートの巻末に載せている。第1

	<p>回検討会で配布した。その後少し修正している。説明すると、基礎研修の修了者の皆様へというメッセージで、実践研修受講までに以下について、経験しておくようにしてください。事業所へこちらのページを施設長ともに、一緒に確認し、実施をしてくださいということが、演習ノートに書かれている。実際に今やっている。やっていますか。</p>
相良委員（基礎研修検討チーム）	<ul style="list-style-type: none"> 実践研修から頂いたものをもとに作成しました。うまく進んでいる。ただ、作成時にもう少し手を入れたい部分があり、またその点をご相談したい。
横山委員（基礎研修検討チーム）	<ul style="list-style-type: none"> 最後の演習8に持ってくることで、視点の重要性や次につながっていくという感覚があると思った。
橋爪副委員長	<ul style="list-style-type: none"> 自分がまだ教室進行をしていなかったので（進行を見ている方に）コメントしてもらった。演習8の中で実践研修までという形の話をする中で、意識づけだったり、方向性だったりを説明できたという印象を得た。
会田副委員長	<ul style="list-style-type: none"> 更新研修検討チームは研修自体始まっていない。動画の撮影を修了し、9月11日ファシリテーター説明会に向け集合型演習スライドの最終確認をしている。 基礎研修とのつながりは、今年度、演習3のサビ管・児発管の自己検証部分に、基礎研修受講者は2年間のOJTを積んだ後に、実践研修の受講をするということと、その2年間のOJTで、サビ管候補者の人と取り組んでほしいことを最後のスライドに載せている。具体的には、新規利用者の初回面談個別支援計画の原案の作成、個別支援会議の進行、新規利用者の初回面談を、ぜひ基礎研修終わった職員の方と取り組んでほしいということ載せ、つながりを意識している。
宮田副委員長	<ul style="list-style-type: none"> これから実践研修は始まるという形です。「2年間のOJTはやってほしいです。一緒にやらせて、取り組んでほしいです」という説明を受けた方が来るまで、ちょっと時差がある。実践研修も、その間をつなぐように、事前課題でOJTをきちんとやっているかを確認する形で、プログラムを作っていきたい。今年度は、OJTをすることの説明を受けていない方たちが受講される。実際はどれぐらいの内容をOJTとして受けていて、説明をもっと細かくしたほうがよい点があれば、他の研修にフィードバックをさせていただく。
妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> 基礎研修が始まり、進められていて、受講生からの反応、手応え感のようなものがありましたら伺いたい。
岡田委員（基礎研修検討チーム）	<ul style="list-style-type: none"> オンラインだと手応えが全く感じられない。対面ですること分かる。受講者に層がある。参加する意気込み、経験年数など。つながりという意味を説明しながら、受講生が受け取ることにも違いがあることの手応えを感じ、改めて読み原稿、進行上で配慮していかなければならないと感じた。
妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> 集合になると、新しい試みが、受講生に研修内容が落とし込まれているかなということが、ファシリテーターの皆さんにも伝わりやすいことが分かった。

(2) 各研修プログラムの作成について

妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none">・各研修検討チームに分かれて、意見交換をしていただく。・研修検討チームごとに検討を進めていただきたい。・検討内容は、基礎研修の方が、第2回研修実施に向けてのプログラムの修正点と作業スケジュールの確認。実践研修の方については、研修プログラムの作業スケジュールの確認、更新研修につきましては、9月12日から開始される研修の振り返りと、令和6年度の研修に向けて、スケジュールの確認。・11時20分まで各研修検討チームで話した後、検討結果の報告に移る。
-------	---

各検討チームの報告

妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none">・それでは、お時間になりましたので、進めさせていただきます。・皆様が各チームでご討議いただいたので、副委員長の方から、検討結果のご報告を5分程度でお願いしたい。基礎研修、実践研修、更新研修の順番で願います。・実践研修の検討チームからは、つながりを意識した部分も、その後言っていたくような形になるかと思う。
橋爪副委員長	<ul style="list-style-type: none">・ちょうど今、基礎研修行われているので、進行をやった方々からどうだったかという振り返りをしながら修正点を挙げる事ができた。・進行に大きな問題はないが、演習5が、4日目と5日目にわたっていて、切れ目の問題がある。比較的4日目が忙しいとので、どうするかという話になったが、内容的には、今の形がいいだろうということで、4日目の終わりの部分を5日目の頭にもやることで、今の形で対応しようということになった。・席の部分や完全な対面というところが想定できないままに、演習を作っていたので、ちょっと対面に振ってもよかったなという反省があった。・分かりやすいようにワークを細切れにしているが、実際やってみたら、もう少しゆったりした時間で任せちゃったほうがいいよねという反省があったので、細切れになっているものを、後半のほうではまとめる形で修正を進めている。・実際に使っているスライドの読み原稿が、皆さんにデータで渡っていると思うが、皆さんあまり印刷をされていない、手元に持っていらっしやらないファシリテーターの方が多かったらしい。・読み原稿を読んでいる前提で、ファシリテーターの方にいろいろパスを投げかけるのは難しいと思った。特にワークを中心に、ファシリテーターの方に趣旨だとか、想定をお伝えする工夫が必要かなというところで、1期の基礎研修が終わった辺りでワークそれぞれにファシリテーターに伝えたいことをこちらでまとめて、2期でお渡しできるようにしたいという話になった。・細かいところで、スムーズに行くにはどうしたらいいのかという振り返りが多かったが、調整は読み原稿の中で変えていくということで、演習ノートをいじる話にはなっていない。

	<ul style="list-style-type: none"> ・第2期に関しては、今と同じやり方になる。配慮しながら、という机の作り方も、今と同じということを想定して基礎研修はやっていきたい。
妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうございました。 ・次は、実践研修の検討チームのほう、宮田委員から願います。
宮田副委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・実践研修はこれから演習ノートを修正するという形になるが、今年度から集合型になるという点で変更しているのが、ロールプレイの回数を多めに設定しようということ。去年、もうちょっといろいろな配役をやってもらう経験ができればいいとファシリテーターのご意見をいただいていたので、修正をしようと思っている。 ・OJTについて。今年受けられる方は、基礎研修の説明を受けられてはいない。6項目の内容を実際に経験されていなくてもいいが、基礎研修で「こういうふうに説明をして、こういうことをやってほしいと思っている」という説明をし始めているという説明を入れながら、実際に、個別支援計画を作成されているのか等を書いていただくような形にしようかと思っている。 ・先ほど基礎研修からも出たが、グループワークされているということで、実践研修もそれに合わせたワークの設定をしたいと思っている。 ・去年はオンラインでグループワークのブレイクアウトは各演習に1回しか挟めなかったが、その辺りはグループワークに戻したい。 ・あとは動画。基礎研修も動画を撮り直して、すごいきれいで、すごい分かりやすくなっていたと皆さんがおっしゃっていた。実践研修も去年いろいろな受講者の方からご意見があったので、撮り直しを検討しようかと思っている。 ・ロールプレイもいきなり説明をしてやってもらうとなると、イメージがつきにくいかなというのと、ファシリテーターの方に、その場でやってもらうと目的がぶれちゃったりするというご意見があったので、動画で撮って「こんな形ですよ、こんなふうな目的ですよ」みたいな話から説明しようかと思っている。 ・あと変更点で考えているのが、基礎研修も感じられたかもしれないが、児童の分野の方が成人のケースだとイメージが湧きにくいと、研修の振り返りでファシリテーターの方、毎回お一人はおっしゃられるので、児童と成人のお互いを知るみたいなワークを一つ入れられるといいかと思っている。 ・モニタリングのほうを少し整理して、2年目の他分野を全然知らない方もいらっしゃるかなと思う。よさそうな動画があったので、その動画を流して、グループホームで働く方とか、就労で働く方とか、それぞれの違う考えで、最後に「でも共通点というのはあるよね」、「利用者さんのことを最初に考えるということは変わらないよね」と、そういったことをしてから、「じゃあこの方のアセスメントを考えてみましょう」、「みんなで考えてみましょう」みたいな感じになると、「私は児童なんで」みたいな感じにならずに、今回、統合型になったことの説明も具体的にできる。そのような形に修正しようかと思っている。

妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・では更新研修のほう、願います。
会田副委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・更新研修につきましては、演習1と演習2、演習3の講義部分について、動画配信がこれから始まるので、事務局の方に編集をしていただいて、完成を待つばかりというところ。 ・演習ノートにつきましても、既に完成している。それを使って、9月から始まる演習2、演習3に向けて、どう臨んでいくかというところのお話をした。 ・基礎研修のファシリテーターで参加されたのが、こちらだと徳武さんのみで、徳武さんに基礎研修参加のご様子も聞きながら、どういうところを意識できるかというのを話した。 ・一つは感染対策についてで、今回、久しぶりの集合型の演習で、マスクをつけて出る人、出ない人のばらつきがあって、ただ、今はご協力をお願いしますということしか言えず、推奨まではできないので、最初の事務連絡で、業務上、感染に気をつけたほうがいい仕事でもあるので、マスク着用のご協力をお願いしますみたいな一報を入れていただけるといいのではないかとお話が出たとのこと。 ・今回、ホワイトボードを使って、グループワークを行うが、ホワイトボードに寄り過ぎてしまうと、議論がなかなか弾まないということだったので、ホワイトボードは少し離れた位置で、みんなが見えるように座れたほうが、議論が弾みやすいから、そういった声かけを意識できていけばいいのかなというお話があった。 ・演習3については、後半で、事前課題で取り組んだエピソードシートの共有をグループで行うが、動画視聴をできずに、演習に行けない受講者が何人か基礎研修でも出てきていると聞き、もしかしたら、グループによって、人数のばらつきが結構出るので、6人グループのところや8人グループのところが出たときに、グループによって、終わり時間が異なってきた場合にどうするかということも、次の説明会で伝えられるといいのかなというお話をした。 ・令和6年度に向けてというところでは、スーパービジョン部分についていよいよ取りかかるが、当初、7時間と聞いていたが、どうやら13時間になるようで、それも12月頃に年間スケジュールや予算が決まるということだった。9月に自分も国研修を3日間受講するので、それを受けてからでないと、今日の時点では、決められる材料がないかなということで、留意点だけ確認した。
妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・各委員の方、ありがとうございました。 ・先ほどの実践研修の宮田委員のほうからは、OJTの件とか、つながり意識した部分で、若干ご報告いただいたが、もう少しお時間は大丈夫なので、補足や追加をどうぞ。
宮田副委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度が終わったら、実際のデータを、皆さんに共有したい。初回面談はやっぱりみんなほとんど参加していないとか、会議には参加されている方が多かったとか、受講者の傾向みたいなものは、まとめられたらいいかなと。事務局の方にご協力をいただきながら、フィードバックできればなと思っている。

妹尾委員長	・ありがとうございました。これまで各検討チームからご発表いただき、皆様のほうからご質問や確認はよろしいか。
各委員	(発言なし)

(3) 研修全体でつながりを意識していくことについて

妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・次の点になるが、今年度取組後に、研修プログラムの検討で、つながりを意識した内容ということを経験して検討が必要かどうかというところを、結論ということではなく、まだ、基礎研修も始まったばかりというところもあるので、現時点で、皆様のご意見を伺えればと思う。 ・まずは最初に始まっている基礎研修のほうから、来年度もこうした形でやっていったほうが良い等あれば、お願いしたい。
橋爪副委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・演習ノートもできているところで、今年大きな変更というのは、できないのかなとは思っている。 ・年度末にしっかり振り返ることが、すごく重要かと思っている。 ・いつも基礎研修は春から始まる。これから更新研修だとか、実践研修をファシリテーターとかで参加させていただくと、あれどうだったかなという振り返りが出てくるので、今回基礎研修は演習8で出てきたけれども、そこら辺経験した上で、2月、3月のときに振り返ると、もう少しいいものができるかなというふうに思っている。
妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうございました。 ・では、実践研修についても、お願いしたい。
宮田副委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・今、OJTの件がメインにはなっているが、研修の内容自体では、自立支援協議会のどの部分から更新研修のほうでお願いをして、実践研修はここまでを担当するみたいな、結構重複してしまうところがあるので、そこら辺は今回、更新研修のプログラムも教えていただくと、こちらでもそれにつながる形の研修の内容にできるかと思っている。そういったところも今後考えていきたい。
妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうございました。 ・では、更新研修からもお願いしたい。
会田副委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・更新研修でも、演習1の関係機関との連携についてというところで、自立支援協議会との連携というのが出てくる。 ・今は実際、連携している方に、講師として報告をしてもらい、それを聞き、あとは事前課題にして、受講生が自立支援協議会について、自分たちの事業所の地域のところを調べることをしている。 ・確かに実践研修と重なっている部分はあるのかなというのはある。来年度に向けて、どう変化をさせていくかは課題かとは思っている。 ・あとは来年度、今の事業所の自己検証と、サビ管、児発管の自己検証に加えて、スーパービジョンが実装される。

	<ul style="list-style-type: none"> ・4時間の講義を自前で作るのか、外部の方にお話ししていただけるのか、そういったところも予算との兼ね合いで決めないといけないかなと思う。 ・今のサビ管、児発管としての自己検証の中にも、職員への助言、指導という取組があったりもする。新しく実装されるスーパービジョンと、内容が重なる部分もあるのかということと、それをどう整理していくかということも課題とは思っている。
妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうございました。 ・基本的には、今年度同様につながりを意識した研修の取組は継続したいということは、皆さんご意向としては確認できた。 ・今年基礎研修で始まった内容がリレーのようにつながっていくわけだが、実際にやってみての効果や、手応え感も含めて、今後、開催される各チームのほうで、どう生かしていくか。 ・ポイントとしては、自立支援協議会のこと、それから、スーパービジョンの重複しているところを、どこまで、どちらの委員会のチームで、どのような重要点をという辺りを引き続き整理をしていくことになると思うので、皆さんよろしくお願ひしたい。 ・あと少しお時間があるようなので、急に振って申し訳ないが、清水委員が基礎研修、出られていたのを、感想とかおっしゃっていたので、新しく始まったOJTの辺りを実際受けて、見ていらっしゃって、また、ご自身が実践研修の委員でいらっしゃるので、その辺でお感じになられていることがありましたらご発言いただければと思う。
清水委員	<ul style="list-style-type: none"> ・まず、基礎研修に出た感想からだが、やはり対面形式になって、グループワークが始まったというところで、特に2日目のグループワークは、各グループも温まって、とてもいろいろなコミュニケーションがあった。一番よかった景色としては、名刺交換ができていたところ。久しぶりに見たなという感想がある。 ・実践研修に向けてというところで、2年間のOJTが、しっかりと明確に、今回打ち出されたことで、そこをちゃんと実践研修としても受け止めての確認と、どういところが事業所の中でできたのかを確認する場というところが、トータルに始まってくる。 ・大分、今回は、つながりが意識された研修構成になって、リレー方式が明確に受講者も分かって伝わるコメントも入っていたので、そこは新たな研修制度になっているなど実践研修として感じている。
妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうございました。

4 国研修について

妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・では、ここからは、事務局から、先ほどの国研修の件について、説明の補足をお願いしたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・国研修について、資料では、参考資料の2と3と4ということでお配りした。 ・既に実施要項については、受講生の推薦者をご案内させていただくときに、一緒にお伝えをしている。参考資料3として、今年度の受講生を一覧にさせていただいた。 ・今年度のサービス管理責任者等指導者養成研修は、9月12日の火曜から、9月15日金曜日までの4日間で開催される。この4日間のうち、9月12日の火曜日に専門コース別研修が、Z o o mによる双方向の通信形式で実施され、また、9月13日の水曜日から15日金曜日までについては、サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者研修として、国立障害者リハビリテーションセンターで、集合で開催される。 ・今年度の受講をお願いした皆様をここでご報告をさせていただく。 ・12日の専門コース別研修のほうにご参加いただく方々は、意思決定支援研修コースに徳武委員、障害児支援研修コースに、宮田委員、令和5年度東京都相談支援従事者研修検討会委員の安井委員、就労支援研修コースは、渡辺委員にご参加をいただく。 ・もともとこちらのコース別研修は、相談支援従事者との共通プログラムとなっており、相談支援従事者研修検討会の委員の方もご参加をいただいている。今年度は、障害児支援研修コースに安井委員に行っていただくことになった。 ・13日から15日までの3日間のサービス管理責任者・児童発達支援管理責任者研修は、基礎研修コースに、横山委員、実践研修コースに、清水委員、更新研修コースに、会田委員をお願いをしている。どうぞよろしく申し上げます。 ・また、それぞれの委員の方には、次の第3回の検討会で、受講された研修についてのご報告をいただき、検討会で、皆さんで共有していきたいと思っている。 ・今回つけた資料は、実施要項と受講生の名簿、あと事前課題として、国から求められているものについて、今回、受講いただく方々に提出のお願いをさせていただいている。 ・また、就労支援コースは、とても詳しい就労の事前課題の読み込みと、事前視聴を前提にしたコース内容になっておりご負担かと思うが、よろしく願いしたい。 ・それぞれの委員の方々も見ていただいて、何かアドバイス、またはご意見等ございましたらお願いしたい。

5 まとめ

妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none">・本日の議事録と資料のホームページの公開について、先ほども事務局から説明があった、参考資料3の令和5年度サービス管理責任者国研修の受講者名簿は、個人名も全て載っていることもあるので、これを除いた形で、ホームページ公開で委員の皆様ご了承可能か。
各委員	(了承する)
妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none">・では、了承が得られたということにしたい。・それでは、本日の検討議題が全て済んだことを宣言し、進行を事務局のほうに戻させていただきます。

6 閉会

事務局	<ul style="list-style-type: none">・妹尾委員長、進行のほう、ありがとうございました。・最後に、事務連絡をさせていただく。この後、第3回までの間に、本日の議事録要旨の案を事務局で作成し、皆様にメールでお送りするので、確認のほう、ご協力お願いしたい。確認が得られた後、本日の資料とともに、当センターのホームページへ掲載をさせていただく。・次回、第3回の検討会について日程を決めさせていただいた。11月17日金曜日、午後3時から5時を予定している。・会場は茗荷谷にある東京都社会福祉保健医療研修センターの予定。・詳細については、改めてご案内をさせていただく。・以上で閉会とさせていただきます。お忙しい中のご参集、ありがとうございました。
-----	---